

慶雲寺報

伝道揭示板から

境内墓地の方で、毎月決まった日にお墓参りにお越しになる方が何組かおられます。暖かくなつたこともあり、庭掃除をしている折に、お話しする機会がありました。



聞くところ、つれ合いを亡くされてから数年、月命日のお墓参りを欠かさずお勤めとのこと。とても尊い姿だと思えます。曰く、「最初のうちは毎月毎月が面倒だったけど、今では、来ないと逆に気持ちが悪く落ち着かない」。きつと、花を供え、お線香を灯し、墓石を磨く中で、1ヶ月のうちにあつたことをご先祖様に報告し、つれ合いを亡くされた悲しみを少しずつつづめておられるのだと思います。

それぞれのお宅の墓所。お遺骨を納める場所であるのみならず、私たちの心を映し、ご先祖様のもとで自分自身と向き合える「鏡の鏡」のような場所であつて欲しいものです。

慶雲寺ホームページ：<http://www.geocities.jp/keiun2004/>

Yahooより、「慶雲寺」で検索可能です